



43250-XKF -KOSO

INSPIRE / CIVIC TYPE-R REAR BRAKE ROTOR

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ 使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・交換直後はパッドとローターの間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みがでるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品は純正ローターに対しスリット加工が施されている為、ブレーキペダルに振動が伝わる場合がありますが、商品性能上問題ありません。
- ・ブレーキローターは消耗部品です。スリット形状が確認できなくなったら磨耗限度に達しているので、必ず交換して下さい。
(本製品の磨耗限度:片側1mmまで)
- ・スポーツ走行等で摺動面上に5mm以上のクラックが入ってしまった場合は危険ですので、必ずローターを左右同時に交換して下さい。
- ・装着後はブレーキローターおよび関連部品の磨耗やその他異常がないか定期的に点検して下さい。万が一異常が認められた場合は直ちに修理または交換を行って下さい。
- ・本製品は無限製ブレーキパッドとの組み合わせを想定して設計されております。純正もしくは無限以外のブレーキパッドとの組み合わせにおいては未確認であり、ジャダーやノイズが発生する場合があります。

本製品の特性

- 常にブレーキパッド表面をクリーンな状態に保ち、制動時に発生する高温のガスを効率よく排出させて耐フェード性を高めるスリット加工を施しています。
- 制動力とパッド磨耗のバランスの良い5本スリットを採用し、表面と裏面でスリット位相を変えることでペダル振動を軽減しています。
- ローター表面に防錆処理を施すことで錆の発生を抑制しています。
※この処理によりローターそのものの錆の発生を一定量抑える効果がありますが、ブレーキパッドに含まれる鉄分などによって塗膜の上から錆が発生する場合があります、予めご了承下さい。

作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。

【本製品の適合車種】 インスパイア(UC1/CP3),アコード(CU2100-),シビック タイプ R(FD2)

※CU1 および CU2(110-)不可

- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取外し時に落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。



- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・本製品は左右でスリットの方向指示がありますので製品のスタンプに従って正しい位置に取付けて下さい。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行ってください。
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課 【営業時間 10:00~17:00(土日・祝日除く)】

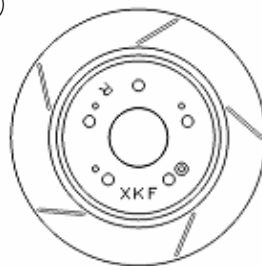
TEL: 048-462-3131

FAX: 048-462-3121

【構成部品内容】

NO.	名称	内容数
1	リヤ ブレーキ ディスク (R)	1
2	リヤ ブレーキ ディスク (L)	1
3	取付・取扱説明書 (本書)	4P

①



②



【リヤ ブレーキ ディスクの交換】 ※図はインスパイア(UC1)を表すが、他適合車種も取付け要領は同一である。

1.STD ブレーキローターの取外し

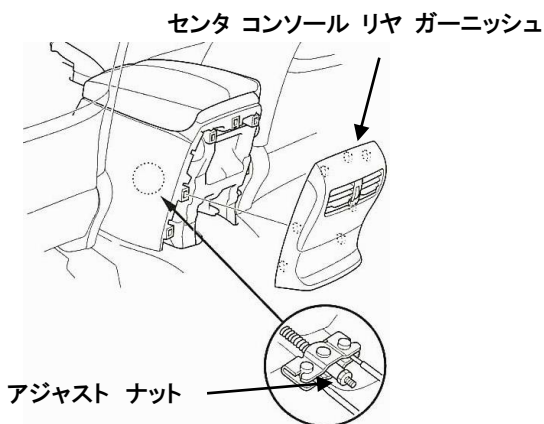
※③,④,⑤はインスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。

①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジットラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。

②ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。

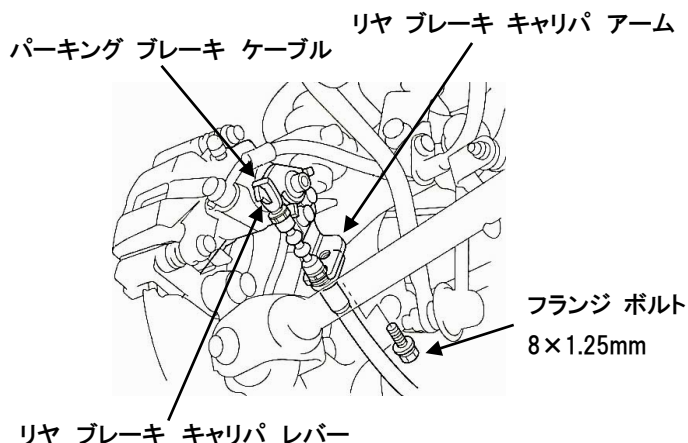
③センタ コンソール リヤ ガーニッシュを手前に引出しながら取外し、アジャスト ナットを緩める。

※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。



④リヤ ブレーキ キャリパのアームからフランジ ボルトを取外す。

※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。

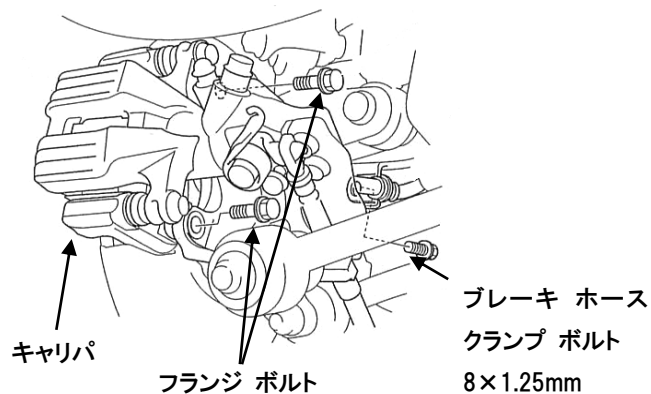


⑤リヤ ブレーキ キャリパのレバーからパーキング ブレーキ ケーブルの接続を外す。

※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。

※パーキング ブレーキ ケーブルを無理にねじったり、強く折り曲げないこと。

⑥ブレーキ ホース クランプ ボルトを取外す。



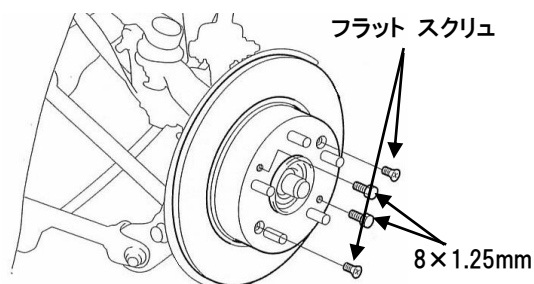
⑦フランジ ボルトを取外し、キャリパをナックルから取外す。

※キャリパを針金などで吊る際、他の部品に損傷を与えないよう充分注意すること。

※ブレーキ ホースを無理にねじらないこと。

⑧インパクト ドライバ等を用いてフラット スクリューを取外し、リヤ ブレーキ ディスクを傾けないよう注意して取外す。

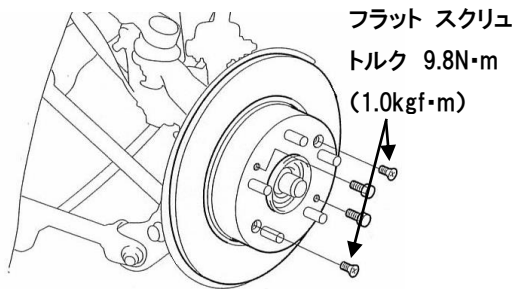
※ディスクが固着している場合は 8mmボルト 2 本を均一に締め込み取外す。



ブレーキローターの取付け

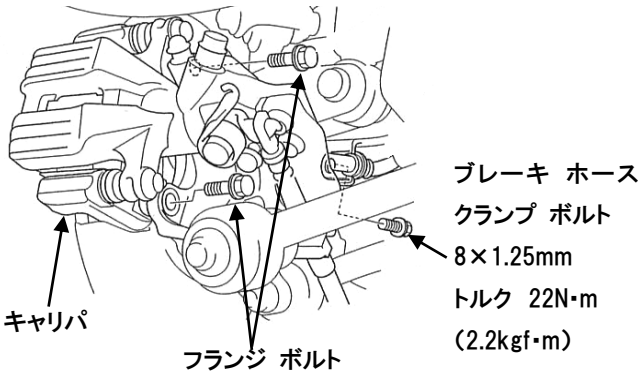
⑥、⑦はインスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。
ローターを取付け、フラット スクリューを規定
トルクで締付ける。

※ハブとブレーキ ディスクの合わせ面をそれぞれ清
掃してから取付けること。



②キャリパをナックルへ取付け、フランジ ボルトを
規定トルクで締付ける。

※フランジ ボルトの規定トルクは車種ごとに異なる
為、間違えないよう充分注意すること。



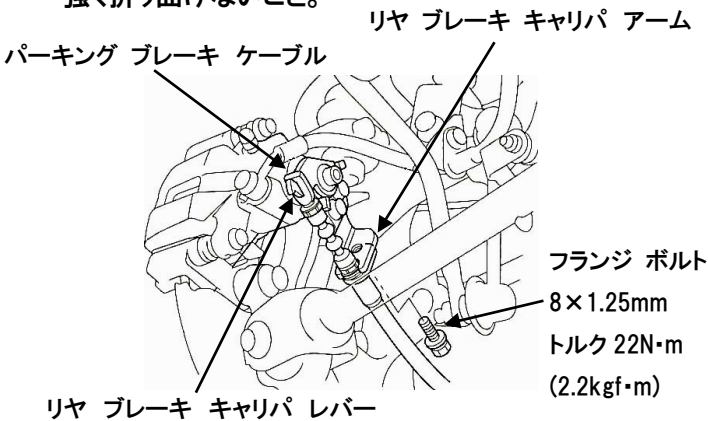
インスパイア(UC1)	インスパイア(CP3)	シビック タイプ R(FD2)
10×1.25mm	アコード(CU2)	10×1.25mm
トルク 55N・m (5.6kgf・m)	12×1.25mm	トルク 74N・m (7.5kgf・m)
	トルク 108N・m (11.0kgf・m)	

③ブレーキ ホース クランプ ボルトを規定トルクで
締付ける。

④パーキング ブレーキ ケーブルをリヤ ブレーキ
キャリパのレバーへ接続する。

※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。

※パーキング ブレーキ ケーブルを無理にねじったり、
強く折り曲げないこと。

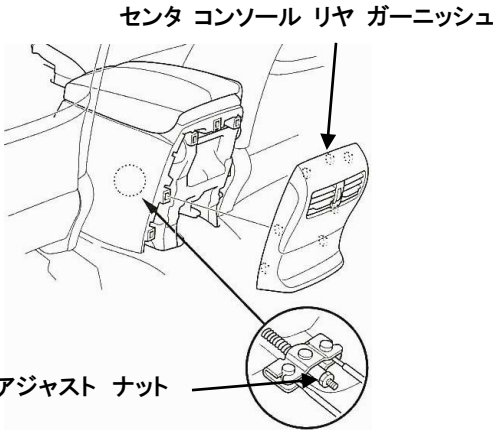


⑤リヤ ブレーキ キャリパのアームへフランジ ボル
トを取付け、規定トルクで締付ける。

※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。

⑥パーキング ブレーキ レバーを完全に戻した状態
からゆっくり引き、196N(20kgf)の操作力でレバー
がロックする時のノッチ数が7-9 ノッチになるよ
うアジャスト ナットを調整する。

※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。



⑦センタ コンソール リヤ ガーニッシュを取付ける。
※インスパイア(CP3)のみ作業を行うこと。

3.取付け後の確認

①マスタ シリンダのリザーバ タンクのブレーキ フ
ルード量を点検する。

②ブレーキ ホースとパーキング ブレーキ ケーブル
にねじれや破損および他部品との干渉や液漏れが
ないか点検する。

③ブレーキ ペダルを踏んでブレーキが作動するこ
とを確認する。

④パーキング ブレーキ レバーを引き、パーキング
ブレーキが作動することを確認する。

⑤ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナ
ットを規定トルクで締め付ける。

※ホイールとブレーキ ディスクの合わせ面をそれぞ
れ清掃してから取付けること。

※ホイール ナット締め付けトルク
108N・m(11.0kgf・m)

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って
安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってくださ
い。